

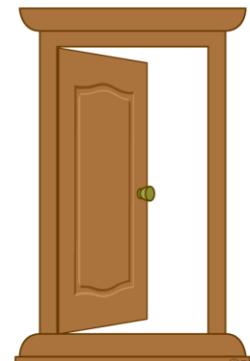
メッセージ題「救いの喜び」 <先週の講壇より>

「すると、見よ。神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。そして、地が揺れ動き、岩が裂けた。」マタイ 27:51【新改訳 2017】

ある日わたしが家の付近を散歩していると、ご老齢のインド人ご夫妻が、ご自分の家の前でとても困ったようにしていました。私がその家の前を通り過ぎようすると、ご主人が私に「助けてくれないか」と声をかけてこられたのです。どうしたのかというと、家の中に鍵を入れたまま、ロックしてしまったというのです。だから塀を上って庭に入り、空いているはずの窓から家に入り、そして中からドアを開けてほしいと、こういうことでした。その一帯はシニアの住居なので、塀を登れるような人はいません。とはいっても、他人が見たらまるで泥棒に見えるようなことですが、ご本人たちからお願いされているし、近所の人も見ている中でのことだったので、「分かりました、やってみましょう」と言って塀を上り、庭からアレコレしながらようやく窓から家の中へ。こうして無事に家の中からドアを開け、ご夫妻は家の中に入ることができたのでした。

イエス様は救いを与えてくださいました。しかしながら、それを受けたかどうか、その救いに入るかどうか、その道を進むかどうか、進み続けるかどうかは、私たちに任されています。まるで、ドアが家の中からしか開けることが出来ないのと同じで、あなたが自分で心の中のドアを開ける、開け続けるということが必要なのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年9月25日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】



「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。
将来と希望を
与えるものである。」

エレミヤ 29:11

☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-

